



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月28日

上場会社名 南海辰村建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1850 URL <https://www.nantatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 口野 繁

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 堀 正輝

TEL 06(6644)7805

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	32,399	16.6	837	△23.7	830	△19.8	511	△37.7
2020年3月期第3四半期	27,790	△14.6	1,098	△32.4	1,035	△35.4	821	△31.7

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 515百万円 (△39.1%) 2020年3月期第3四半期 847百万円 (△27.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	17.75	—
2020年3月期第3四半期	28.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	35,392	10,941	30.9
2020年3月期	33,306	10,425	31.3

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 10,941百万円 2020年3月期 10,425百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当につきましては、現段階では未定とし、開示が可能となった段階で配当予想を速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	46,000	14.6	1,670	△26.2	1,640	△25.1	1,200	143.0

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期3Q	28,835,730 株	2020年3月期	28,835,730 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	7,634 株	2020年3月期	7,552 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	28,828,108 株	2020年3月期3Q	28,828,388 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大が続いており、社会経済活動への影響が懸念され、景気の先行きはますます不透明感が高まっております。

この間、建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、企業収益の減少から民間企業の建設投資計画は弱含みに推移し、受注環境は一層厳しさが増しております。

このような状況の下、当社グループではコロナ禍での受注及び工事進捗への影響を見据えながら、2018年度を初年度とする「3カ年経営計画」の基本方針にもとづき、「既存事業のブラッシュアップ」、「経営基盤の更なる強化」の各目標達成に向けて鋭意邁進してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ16.6%増の323億99百万円、営業利益は前年同四半期に比べ23.7%減の8億37百万円、経常利益は前年同四半期に比べ19.8%減の8億30百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ37.7%減の5億11百万円となりました。

なお、受注や業績面において、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が顕在化しつつあり、今後の動向に注視してまいります。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

売上高は前期繰越工事高が多かったこと等により、前年同四半期に比べ17.0%増の322億11百万円となり、セグメント利益は売上高が増加したものの利益率が低下したこと等により、前年同四半期に比べ20.6%減の8億25百万円となりました。

(不動産事業)

前期に有形固定資産の一部を売却したこと等により、不動産賃貸収入が減少し、売上高は前年同四半期に比べ28.0%減の1億97百万円、セグメント利益は前年同四半期に比べ57.6%減の34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、供託金が減少したものの、現金預金及び受取手形・完成工事未収入金等が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ20億86百万円増の353億92百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ15億70百万円増の244億50百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億11百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ5億15百万円増の109億41百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月29日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想につきましては、変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,661	4,798
受取手形・完成工事未収入金等	20,585	23,270
販売用不動産	1	1
未成工事支出金	272	554
材料貯蔵品	95	76
供託金	2,190	-
その他	979	1,428
貸倒引当金	△38	△66
流動資産合計	27,748	30,063
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,289	1,250
土地	2,241	2,226
その他（純額）	70	58
有形固定資産合計	3,600	3,534
無形固定資産	229	188
投資その他の資産		
破産更生債権等	70	70
退職給付に係る資産	573	568
繰延税金資産	733	602
その他	447	457
貸倒引当金	△96	△93
投資その他の資産合計	1,728	1,605
固定資産合計	5,558	5,328
資産合計	33,306	35,392

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,812	14,565
短期借入金	5,532	5,981
未払法人税等	18	196
未成工事受入金	640	143
完成工事補償引当金	1,189	1,225
賞与引当金	254	101
その他	290	293
流動負債合計	20,737	22,507
固定負債		
長期借入金	966	717
退職給付に係る負債	1,044	1,097
その他	132	128
固定負債合計	2,142	1,943
負債合計	22,880	24,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	6,725	7,237
自己株式	△3	△3
株主資本合計	10,425	10,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	8
退職給付に係る調整累計額	△1	△4
その他の包括利益累計額合計	0	4
純資産合計	10,425	10,941
負債純資産合計	33,306	35,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	27,790	32,399
売上原価	25,085	29,931
売上総利益	2,705	2,468
販売費及び一般管理費	1,606	1,630
営業利益	1,098	837
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	5	5
還付加算金	-	6
その他	10	16
営業外収益合計	17	28
営業外費用		
支払利息	27	20
その他	53	15
営業外費用合計	80	36
経常利益	1,035	830
特別利益		
固定資産売却益	74	-
特別利益合計	74	-
特別損失		
固定資産除却損	-	22
訴訟損失引当金繰入額	73	-
投資有価証券評価損	32	-
特別損失合計	105	22
税金等調整前四半期純利益	1,004	807
法人税、住民税及び事業税	98	164
法人税等調整額	85	131
法人税等合計	183	295
四半期純利益	821	511
親会社株主に帰属する四半期純利益	821	511

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	821	511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	7
退職給付に係る調整額	△5	△2
その他の包括利益合計	26	4
四半期包括利益	847	515
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	847	515
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,525	264	27,790	—	27,790
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	9	15	△15	—
計	27,531	274	27,806	△15	27,790
セグメント利益	1,038	80	1,119	△20	1,098

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,205	194	32,399	—	32,399
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	3	9	△9	—
計	32,211	197	32,409	△9	32,399
セグメント利益	825	34	859	△21	837

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期が不確実である中、受注の減少等に伴う業績への影響が2021年3月期以降生じるものと仮定し、過去の実績等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性の会計上の見積りを行っております。

今後、当該見積りの前提とした条件や仮定に変更が生じた場合、当連結会計年度以降の連結財務諸表において重要な影響を及ぼす可能性があります。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 部門別売上高明細表

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		比較増減 (△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	20,056	72.2	25,727	79.4	5,670	28.3
	土木	6,210	22.3	5,538	17.1	△672	△10.8
	電気	1,258	4.5	939	2.9	△318	△25.3
計		27,525	99.0	32,205	99.4	4,680	17.0
不動産事業		264	1.0	194	0.6	△70	△26.6
合 計		27,790	100	32,399	100	4,609	16.6

(2) 受注状況

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		比較増減 (△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	25,874	78.1	11,374	59.7	△14,500	△56.0
	土木	5,458	16.5	6,662	34.9	1,203	22.0
	電気	1,782	5.4	1,025	5.4	△756	△42.5
合 計		33,115	100	19,061	100	△14,053	△42.4
繰越工事高	建築	36,213	80.7	29,116	77.3	△7,096	△19.6
	土木	7,763	17.3	7,651	20.3	△111	△1.4
	電気	872	2.0	902	2.4	29	3.4
合 計		44,849	100	37,670	100	△7,178	△16.0

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っておりません。

2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

以 上